

燦々

SANSAN
光り輝く

JAとまこまい広域新規就農者激励会



特集 JAとまこまい広域
平成29年度新規就農者激励会

平成29年度新規就農者激励会

JAとまこまい広域
燦々光り輝く
No.184 報誌



編集・発行

〒059-1693
JAとまこまい広域本所
TEL 0145-27-2241 FAX 0145-27-3941
北海道勇払郡厚真町錦町10番地2

平成29年7月10日
ホームページアドレス
http://www.ja-tomakomaikouiki.com
メールアドレス
info@ja-tomakomaikouiki.com

印刷
株式会社 須田製版

JAとまこまい広域

フォトコンテスト

作品募集



応募期限 平成29年
9/30(土)

JAとまこまい広域では、入賞作品を中心に平成30年度のカレンダーを制作致します。プロ・アマを問わず、どなたでも参加できますので、写真に自信のある方、コンテストにチャレンジしてみたい方は奮ってご応募下さい。

《テーマ》

「地域の元気な農作業風景」

「魅力あふれる季節感のある風景」

あなたの作品が
カレンダーに!!



応募方法・入賞等、詳しくは <http://www.ja-tomakomaikouiki.com>

作品の送り先
問い合わせ先

〒059-1693 北海道勇払郡厚真町錦町10-2 JAとまこまい広域 営農部営農課「フォトコンテスト」係
TEL:0145-27-2246 Eメール:info@ja-tomakomaikouiki.com

応募作品	平成28年以降にJAとまこまい広域管内(白老町、苫小牧市、安平町、厚真町、むかわ町穂別)で撮影した未発表・未応募の単写真 但し、写真については横撮影したものに限る(カレンダーのレイアウトの都合上)
応募方法	デジタルデータでの応募のみとさせていただきます。 (500万画素以上で、CD-R等記憶媒体にて応募願います)
応募点数	お1人6点までご応募いただけます
審査・通知	JAとまこまい広域が審査し、通知します
作品返却	応募された作品は一切返却いたしません
著作権	入賞作品の著作権・使用権等は主催者(JAとまこまい広域)に帰属し、カレンダー制作を含むすべての広報活動(HP、パンフレット等)に使用できるものとします
被写体の使用許諾等	応募写真は被写体(本人)の了解を得たもので、肖像権侵害等その他問題については応募者の責任として、JAとまこまい広域では責任を負いかねます



プレゼント

下記解答用紙を切り取り、P12のまちがいさがしの答え、イラスト、身近な話題や感想を書き添えてお寄せ下さい。
抽選で図書カードをプレゼントいたします。
FAX(0145)27-3723に送信して下さい。ハガキでも受け付けています。
(宛先はクイズ同様、JAとまこまい広域本所・営農課まで)
多くのご応募お待ちしております。

締切 **7月31日** 月

当日消印有効。発表は8月号です。

キリトリ線 ✂

●イラスト

●7月号のまちがいさがしの答え

●今月号の感想や最近の出来事

郵便番号: 〒

—

住 所:

氏 名:

●組合員
●一般

年 齢:

歳

電話番号:

新規就農者紹介

JAとまこまい広域 平成29年度新規就農者激励会

湯泉 利明さん(37)

【白老支所】経営主:湯泉 俊一さん
経営形態:肉牛

- ①幼い頃から親の仕事を
目にする機会が多々あ
り、同じ道を歩みたいと
思うようになったから
- ②生き物を相手にする仕事な
ので、一つ一つの仕事に責任
を持って取り組んでいきたい
- ③特になし
- ④頑張れ!



石田 拓矢さん(26)

【白老支所】経営主:梶北那須牧場
経営形態:肉牛

- ①父親の姿を見ていて
憧れたため
- ②お客様の喜ぶ牛づくり
- ③映画鑑賞、ボウリング
- ④父も還暦を超え、経
営も変化してくると
思います。頑張って下
さい



- ①農業を志した理由を教えてください
- ②今後どのような農業をしていきたいですか
- ③趣味や特技を教えてください
- ④5年後の自分にに向けて一言お願いします



新戸部 久典さん(39)

【追分支所】新規参入
経営形態:野菜、畑作

- ①子供が生まれ家庭菜園を始めたの
がきっかけで、子どもと一緒に野菜
を「育てる」「収穫する」「おいしく食
べる」を経験し、いつの間にか農と
いう仕事と暮らしを未来に残した
いと思うようになったから
- ②毎日でも自分が食べたいと思える
野菜、大切な人に食べてもらいた
いと思える野菜を育てていきたい
- ③保存食づくり、家庭菜園
- ④強欲になっていませんか?地に足はついていますが?偏った考えは
していませんか?焦らず、気張らず、自然の声を聞き余裕を持って



菅原 修介さん(27)

【追分支所】経営主:菅原 稔さん
経営形態:稲作、野菜

- ①「農業をやってみない
か」と誘われて、挑戦し
てみようと思ったから
- ②具体的なイメージはまだないが、信用できる
物をつくっていきたい
- ③アメフト、(たまに)動
画鑑賞
- ④仕事を覚えて頑張ってください



橋本 祥彰さん(21)

【追分支所】経営主:橋本 昌明さん
経営形態:稲作、畑作

- ①農業をやりたいかっ
たから
- ②現状維持
- ③サッカー、野球、寝る
こと
- ④生きていますか



戸津川 誠さん(20)

【追分支所】経営主:戸津川 聡さん
経営形態:畑作

- ①幼い頃から将来の夢として農業
を経営する父の姿に憧れていた。
農業高校に進学し農業の面
白さを感じて就農を決意した
- ②失敗も計画に入られるような
経営が理想。その為には経営を
安定させる必要があるため、労
働時間を考えた上で利益を出
せるよう努力したい
- ③将棋、物作り
- ④現状維持としてではなく、常に攻めの姿勢で
頑張っていて欲しいと思います



福島 幸太朗さん(27)

【厚真支所】新規参入
経営形態:肉牛

- ①和牛の一貫経営をしていた祖
父母の影響で畜産業に興味・
関心を持ち、いつか自分で牧
場経営をしたいと思ったから
- ②分娩事故をゼロに近づけ、1年1産を
目指すとともに、多くの肥育農家さん
に期待される子牛を育てていきたい
- ③硬式テニス
- ④健康が第一だからケガや病気に気を付けて頑張れ!



長橋 孝倫さん(22)

【厚真支所】経営主:長橋 義治さん
経営形態:肉牛

- ①農家の家庭の長男と
して生まれたため継
ごうと思った
- ②低コスト・高収入を実
現したい
- ③車、機械、友人とトラ
クターを見に行くこと
- ④今の経営の中で無駄になっている部分や、
非効率なやり方を改善して欲しいです



荒井 元貴さん(20)

【厚真支所】経営主:荒井 文明さん
経営形態:稲作、畑作、野菜

- ①今の時代、安心・安全品
質という言葉に敏感な
時代なので、生産者として
安心・安全品質な農産
物を少しでも多くの人に
届けたいと思ったから
- ②農地を拡大し収入を上
げ、今の時代でも生き残
れる農業をしていきたい
- ③スポーツ観戦、体を動かすこと(野球、バレーなど)
- ④経営は良くなっていますか?良くなっているの
であれば、更に良くて立派な農家になって下さい



山城 知哉さん(18)

【厚真支所】経営主:山城 正洋さん
経営形態:稲作、畑作

- ①昔から手伝っており、
農業に興味を持った
から
- ②立派な作物を作っ
ていきたい
- ③料理
- ④しっかりと作物を作
っていますか?



星 郁人さん(21)

【穂別支所】経営主:星 力さん
経営形態:稲作、畑作、野菜

- ①実家が農業をしてい
たため
- ②今は農業を一から勉
強しているので、今後
自分が目標とする農業
を見つけていきたい
- ③ドライブ、食べること
- ④安全作業を心がけ日々勉強をしていま
すか?



▲秋永組合長から新規就農者へエールを送る

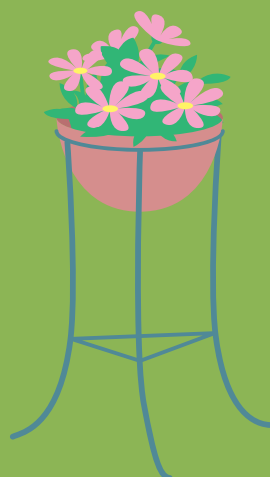


▲新規就農者から抱負が述べられた

秋永代表理事組
合長は「若い力がこ
れからの地域農業振
興の中核となって頂
くとともに、地域と
のコミュニケーション
を図りながらJA
青年部に加入して仲
間づくりをして頂き
たい」と述べ、
新規就農者一人ひと
りに激励
状と記念品
を手渡しな
がらエールを送りました。
新規就農者からは「自分が食べたいと思う野菜、
大切な人に食べてもらいたい野菜を作っていきた
い」「大学で学んだことを活かして、とまこまい広域
の和牛振興に寄与したい」と各々の抱負が述べ
られました。
激励会終了後、JAの役割や当JAの概要等につ
いて、JA北海道中央会札幌支所の熊谷知之次長
とJA職員から説明があり、新規就農者はJAの
成り立ちや協同組合の理念、JA及び組合員の役
割等について学びました。



▲JAについての講義が行われた研修会



広域

行政・JAが一体となって農業振興を
平成29年度
農業振興対策協議会首長会議

JAとまこまい広域は6月2日、厚真町総合福祉センターにて農業振興対策協議会を開き、広域管内の東胆振1市4町の首長と農業関係者が意見交換を行った。同協議会は、行政とJAが年に一度、地域農業の振興及び連携強化を図ることを目的に開催しているもので、同日はJAとまこまい広域の秋永徹組合長をはじめとする農協理事や市町長、行政担当者など約30名が集まった。

冒頭で秋永組合長から昨今の農業情勢等に触れながら「1市4町の首長および振興局、中央会等、関係機関が一堂に会して共通認識を持ち、地域の課題を整理していくことが会議の趣旨。行政・関係機関と足並みを揃え、東胆振の農業振興を図っていくことが大切」と挨拶を行った。

議事においてはJAの今年度事業計画や農業振興計画の検証と次期計画（JAプランⅥ）策定、JA改革プランの取組状況



▲行政とJAが農業振興に向けて意見交換会

況などについて説明・報告した他、広域営農支援センター機能の構築案等を提示した。

意見交換会では、各首長から地域農業振興や担い手対策等、地域事情に応じた話題や要望が上がっていた。

追分

良質なカンロを出荷していきたい
追分カンロ初出荷・初競り

5月22日、安平町追分特産である追分カンロが初出荷を迎えた。今年最初の出荷となったのは、二又哲雄さんで初出荷のカンロは自慢の品種「小林香瓜」7箱となった。

同日、追分野菜集出荷場で出荷セレモニーが行われ、町をはじめ、市場JA等関係者が出席した。追分カンロ組合の岩倉啓一組合長は「今年は天候の影響を受けているが、生産者の努力で良いものができている。「北海甘」と「小林香瓜」の2品種で良いものを出荷していく」と



▲初出荷となった二又さん



▲丸果札幌青果協で競りにかけられる追分カンロ

意気込みを語る。セレモニー閉会後に試食用のカンロが振る舞われ、集まった人達は初収穫のカンロに舌鼓を打った。

翌23日、丸果札幌青果協で行われた初競りでは、最高値は1箱1万円（2L・13〜15玉入り）となり、今回出荷された7箱合計でおよそ5万3千円と好調なスタートを切った。

追分カンロ組合では、生産者6戸で2・76haを栽培し、9月末までに約7千箱を出荷予定、販売額は2千万円を目指す。

穂別

秀品5玉最高15万円
ほべつメロン初出荷・初競り

むかわ町穂別地区の特産物「ほべつメロン」が6月16日、JAとまこまい広域穂別支所選果場にて初出荷を迎えた。

今年はほべつメロン生産部会の佐藤裕次さん（同生産部会会長）が初出荷を飾った。昨年より1日遅れての出荷で、出荷箱数は8箱（8kg/箱）となった。翌17日には札幌ホクレン青果にて初競りが行われ、秀品4玉4箱、5玉4箱、計8箱が競りにかけられ、秀品5玉1箱に最高15万円の値がついた。

佐藤部会長は「今年は育苗時期から温度が低い日が多く、肥培管理が難しい年



▲札幌ホクレン青果での初競り

で例年よりもやや小ぶり傾向だったが、糖度は15度と申し分ないものができた。消費者の皆さんには部会員が丹精込めて作ったメロンを是非味わってもらいたい」と話した。

また、19日には苫小牧中央青果でも初出荷された5箱が競りにかかり、札幌市場と同様に秀品5玉1箱が最高15万円で競り落とされた。

ほべつメロン生産部会では、本年度31戸の部会員によって、およそ19haを作付け、300トンの出荷数量、販売取扱高1億2千8百万円を見込んでおり、7月中旬に出荷のピークを向かえ、8月中旬まで出荷が続く。



▲検査員により入念にチェックされている

穂別

丸果札幌青果にも出荷開始
ほべつカンロ「ともりん」
初出荷・初競り

むかわ町穂別地区オリジナルブランド、ほべつカンロ「ともりん」が6月4日、穂別支所選果場にて初出荷を迎えた。

今年例年通りの出荷時期で、ほべつカンロ生産部会（小林朋導部会長）の中村由美さん、佐々木とみよさん、小林朋導さんが初出荷を飾った。翌日には、苫小牧市公設地方卸売市場にて初競りが行われ、秀品3Lサイズ4箱をはじめ計14箱が競りにかけられた。そのうち秀品3Lサイズ1箱に1万5千円の値がついた。



▲苫小牧市場の初競りで小林部会長が挨拶



▲丸果札幌青果での競りの様子

また、広域産カンロの製品・ロット数の拡充による有利販売を目的に、今年度より追分カンロ組合が取引している丸果札幌青果との取引を開始しており、6月8日の初競りでは秀品3Lサイズ3箱を含む計18箱が競りにかけられた。

ほべつカンロ部会では、今年度21戸の部会員によっておよそ5・5haを作付け、1万5千ケース、販売取扱高4千5百万円を目標としており、小林部会長は「今年から新しい市場への出荷も始まり、部会員一同より良いものを出荷できるよう励んでいきたい」と話した。

広域

新鮮野菜をアピールしながら対面販売

もぎたて市部会通期販売開始

6月1日、苫小牧市内のホクレンショップ3店舗(苫小牧店、フードファーム苫小牧、沼ノ端店)にて、JAとまこまい広域もぎたて市部会(桐木政三部会長)による通期販売がスタートした。各店舗において生産者直売コーナーが設けられ、広域管内で収穫された新鮮な地元野菜を提供している。

この日は同部会員数名が自ら販売員として店頭立ち、自慢のもぎたて野菜をアピールしながら、商品説明も交え販売を行った。



▲ホクレンショップ沼ノ端店で行われた対面販売



▲ホクレンショップ苫小牧店の様子

もぎたて市部会は平成21年の部会立ち上げ以来、苫小牧市圏を中心に管内農産物の直売活動を日々継続しており、この日も新鮮な野菜を待ち望む多くのファンが平日にもかかわらず押し寄せ、陳列された商品を吟味しながら、目当ての野菜を次々と買い物がこへ詰め込んでいた。現在、もぎたて市野菜はホクレンショップ3店舗の他に、Aコープ厚真店での「もぎたて市コーナー」、北広島市にあるホクレン「くるるの杜」での取り扱いがあり、部会員が生産した様々な旬の野菜が店頭並ぶ。通期販売は例年通り10月末までの期間で実施する予定。

厚真

晴天の下、JA豊稈祈願祭を開催

第45回あつま田舎まつり

厚真町では6月17日・18日の2日間、町内の表町公園をメイン会場に第45回あつま田舎まつり(同運営委員会主催)が澄みきった青空のもと開催された。

前夜祭の初日は町内市街地において、地元厚真中央小学校鼓笛隊や厚真中学校吹奏楽部、陸上自衛隊第7音楽隊による吹奏楽パレード、地元企業16団体825人が参加する田舎まつり音頭パレードが行われ、盛大にオープニングを彩った。

18日には第38回とまこまい広域農協厚真支所農業まつり豊稈祈願祭がメインステージにて行われ、JA役職員や農業関係者らの他、応援に駆けつけた衆議院議員の堀井学議員も出席する中、豊稈の秋になることを願い玉串を奉納した。



▲JA役職員も参加した田舎まつり音頭パレード



▲併せて行われた豊稈祈願祭の様子

秋永徹代表理事組合長は「低温や降雨で生育が遅れているものの、本日のような好天が続いて平年作以上の作柄になることを期待している」と挨拶した。会場となる表町公園では芝生の上で炭火焼きのジンギスカンを楽しむ「草原焼き」が行われた他、青年部厚真支部の「氷室メークインフライドポテト」などの出店が並んだ。

また、ステージでは歌謡ショーやキャラクターショーなど各種イベントが行われ、来場した町内外の人々は晴天の下、初夏の祭典を楽しんだ。

白老

おいしい白老牛を満喫

第28回白老牛肉まつり開催

第28回白老牛肉まつり(白老牛銘柄推進協議会主催)が6月3日、4日の両日、白老川河川敷白老インター前広場で盛大に開催された。同町を代表するグルメイベントに各地から大勢の人が集まり、ブランド牛「白老牛」の炭火焼きに舌鼓を打った。

3日の午前10時から特設ステージで行われた開会式で、阿部高幸実行委員長が「白老牛15頭分(約5トン)の牛肉を用意しています。ランクはA4、A5のすべてです。2日間、どうぞ白老牛のバーベキューを堪能してください」と述べ、戸田安彦町長が「会場にあふれんばかりの皆さまに歓迎を申し上げます。白



▲大好評だった牛肉販売コーナー

老牛は海を渡って本州の方にもネームバリューが広がっています。皆さまに満足していただけるまつりにしたい」とあいさつした。



▲黒毛和牛丸焼きコーナーでは長蛇の列が

今年は初日の午後から雨がぱらつき始め、2日目は終日雨が降っていたこともあり、来場者数は3万2,400人と例年に比べやや少なかったが、3,600席設けられた会場の炭火焼きコーナーでは家族連れや友人のグループが焼肉や海産物を堪能する光景が広がっていた。会場には白老牛のハンバーグや牛丼、白老牛コロッケなど出店33店が並んだ他、毎年人気の黒毛和牛丸焼きコーナーには、正午の販売開始前から長蛇の列ができていた。

また、特設ステージでは歌手のライブや牧草投げ大会など各種ステージイベントが開催され、より一層の盛り上がりを見せていた。

追分

アサヒメロンなど新鮮野菜を販売

第1回追分支所テント市開催

JAとまこまい広域追分支所は5月25日、同支所駐車場にて「第1回追分支所テント市」を開催した。この催しは今年で13年目となり、地元住民にも「恒例行事」として定着している。

開催当日は天候に恵まれ、開店30分前から待ちきれないお客さんがテント前に集まり、品定めをしていた。

今回は、初出荷されてからまだ間もない「アサヒメロン」や収穫されたばかりのグリーンアスパラ、ホワイトアスパラ



▲旬のアスパラを求めて集まるお客さん



▲Aコープによる食料品・日用雑貨品も人気

の他、レタス、小ねぎ、スティックブロッコリー、スターチスなどの地元農産物がズラリと並べられた。

また、肥料、農薬などの園芸資材、Aコープ厚真店の食料品・日用雑貨品、女性部による弁当も特別価格にて販売。新鮮野菜や食料品を買い求めるお客さんも多く、第1回のテント市は無事盛況の内に終了した。

第2回テント市については、長いもの出荷が盛んとなる11月中下旬開催を予定している。

当JAから生産者15名が優秀表彰 平成28年産「ゆめぴりか」良質米生産出荷表彰

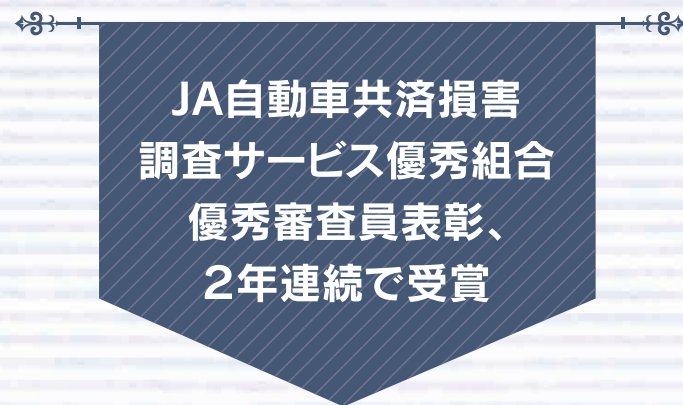


北海道米の新たなブランド形成協議会では「ゆめぴりか」生産・参画意識向上に向けた取り組みとして、「認定マーク」年産入りマグネットを生産者に授与し、基準内品の生産強化・協議会への参画意識の向上を図っています。

当JAではゆめぴりか作付者160名の内、同協議会の表彰基準に基づき審査した結果、89名(優秀表彰15名、優良表彰74名)の生産者が表彰されました。

良質なゆめぴりか生産者に対して敬意を表するとともに、今後も更なる品質向上に向けてJAとしても全力でサポートして参ります。

表 彰 基 準		優秀表彰(金)	～協議会取扱数量に占めるタンパク値6.8%以下のゆめぴりか出荷数量比率が全道平均値(28年産は20%)を上回る生産者、集荷団体
		優良表彰(えんじ)	～協議会取扱数量に占めるゆめぴりか基準内品(タンパク7.4以下)の出荷数量比率が全道平均値(同67%)を上回る生産者、集荷団体
優秀表彰受賞者(敬称略)		追分地区	～ 菅原 稔、山田之博
		厚真地区	～ 安田憲司、川岸長治、山岸勇雄、猪師隆行、永山和夫
		穂別地区	～ 藤岡健人、石崎憲一、大頭龍一、石崎浩一、高田喜代治、清瀬利一、中村則彦、森本敏規



6月15日、JAとまこまい広域はJA共済連より平成28事業年度におけるJA自動車共済損害調査サービスにおいて、昨年度に続いて優秀組合表彰並びに優秀審査員表彰を受け、2年連続の受賞となりました。



本表彰制度は、損害調査担当者の意欲向上を図ることを目的とし、取り組み内容を総合的に評価し、CS(顧客満足)・迅速化等の項目で特に優秀な組合と優秀な審査員が表彰の対象となります。

優秀審査員表彰は共済部共済課自動車事故センターの小室職員、中村職員の2名が受賞となりました。また、契約件数における総合満足度が高いことが評価され、JAへの感謝状も贈呈されました。

平成29年度もこれまで以上に組合員・利用者の皆様のお役に立てるよう、サービス向上に努めて参ります。

第41回穂別和牛生産改良組合家畜共進会

穂別和牛生産改良組合(藤江政利組合長)が主催する「第41回穂別和牛生産改良組合家畜共進会」が6月16日、穂別家畜共進会場にて開催されました。当日は全5部門で黒毛和種36頭が出陳し、日頃から愛情込めて育てられた自慢の牛と育成技術を競い合いました。



第2部で最高位賞となった「かつふくに23」号



第5部で最高位賞となった「すず」号

北海道酪農畜産協会家畜登録改良部の菊地誠市氏を審査員に迎えて行われた共進会では、第2部に出陳した稲里地区の上村義昭さんの「かつふくに23」号と、第5部に出陳した和泉地区の小松浩さんの「すず」号が最高位賞の栄光に輝きました。

順位表(敬称略)

最高位賞	部	順位	氏名	名号	区分
名 号 かつふくに23 出陳者 上村 義昭	第1部	最優秀賞	上村 義昭	みつひら29	未經産牛
		優秀賞	清川三十四	さきこ	
		優良賞	小松 浩	ありす	
	第2部	最優秀賞	上村 義昭	かつふくに23	
		優秀賞	中村けい子	ゆき18	
		優良賞	西 正光	みくこ271	
名 号 すず 出陳者 小松 浩	第3部	最優秀賞	藤岡 茂	えふえす5	未經産牛
		優秀賞	吉村 強	さきよ25	
		優良賞	以頭 忠晴	あやはる	
	第4部	最優秀賞	外館 卓明	さくらはる	
		優秀賞	清川三十四	ひさふく	
		優良賞	中澤 由幸	やすゆり	
	第5部	最優秀賞	小松 浩	す ず	経産牛
		優秀賞	藤江 政利	ゆりはな	
		優良賞	外館 卓明	ひさひら	

菊地審査員からは『「かつふくに23」号は、発育、体の深さ、幅が良く、そして特に体の長さ、体上線、体下線の充実度は群を抜いて良かった。また「すず」号は圧倒的な体積と、胸の深さ、体下線の充実度が群を抜いている』と講評して頂き、最後に「穂別地区は過大な牛もおらず、発育も揃っておりよく管理されている。これからも管理をしっかりと頂き、日胆共進会でも活躍してほしい」と評価しました。

各部門の上位入賞牛は、8月末に安平町で開催される日胆家畜共進会に出陳する予定となっております。

アサヒメロンブランド継承事業 第1期研修生の正村嘉浩さん、アサヒメロン初出荷

今年4月に就農した正村嘉浩さんが6月に入り、初めて収穫したアサヒメロンをJAへ出荷しました。正村さんは追分アサヒメロン組合に加わり、地域の農業者の理解の下、農地を借り受け述べ400m(26a)のハウスで「ルピアレッド」「R113」「ティアラ」を栽培しています。

正村さんは、平成27年に新・農業人フェアを通じて神奈川県横浜市から安平町追分地区へ移住。JA、行政等で取り組んでいる「アサヒメロンブランド継承事業」の第1期研修生として地元生産者の高橋康二さん宅での農家研修、安平町実践農場での実地研修を経て、今年4月から独り立ちすることとなりました。

正村さんを研修生として受け入れた高橋さんは「初出荷となっ



たことに対して「よく頑張った」と祝したい。これからも家族を大切に営農に励んでもらいたい」とエールを送りました。

正村さんは「農家研修、実践農場での経験と先輩農業者の協力があったからこそ、今の自分がある。アサヒメロン組合員と同等なメロンを生産することが当面の目標」と抱負を語りました。

現在アサヒメロンブランド継承事業では、安平町実践農場で実地研修を行っている研修生1組と、農家研修を行っている研修生1組を受け入れており、今後も研修生の就農に向けてサポートするとともに、就農希望者等の円滑な受け入れ・育成支援に取り組むことを計画しています。



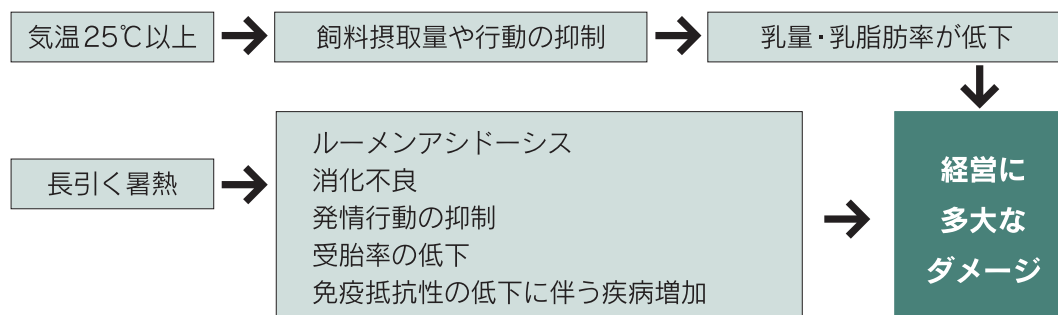
さんさん あぐり講座

胆振農業改良普及センター東胆振支所

酪農

暑熱対策は とれていますか?!

～乳牛の夏バテの防止と、秋期の健康のために・・・～



*管内でも、8月上中旬には最高気温(平年)が25℃以上となります *暑熱対策は、万全ですか？

換気 牛舎全体に空気の流れをつくりましょう

換気必要量(夏期)は、13.3m³/分×成牛頭数

- 牛舎の窓や戸を開放する
- 大型ファンやトンネル換気を機能させる

扇風機やダクトファンを利用して、牛体に直接風をあてましょう

発熱量の多い首から肩付近に送風できるよう、調整する

換気が不十分なサイン

- 飼料の食込み量が低下する
- 牛床の上で立っている牛が目立つ
- 天井や壁に結露・カビの形跡がある
- イヤな臭い(アンモニア、カビなど)
- 荒い息をしている(特に高泌乳牛)
- 牛が牛舎に入りたがらない
- 牛床や通路がいつまでも乾きづらい
- 搾乳作業が熱くて不快

給水 新鮮で冷たい水が十分に飲める環境にしましょう

乳牛は、糞尿と呼吸だけでも毎日80リットル位の水分を排出しています

飼料給与後30分程経過してから、一斉に4～6リットルの水を一気に飲みます

- 舎内の水槽は、十分な吐水量が必要です
- 屋外の水槽は、数頭が一度に飲める幅が必要です

給餌 乾物摂取量の低下を防ぎましょう

粗飼料は、濃厚飼料よりも低い気温から乾物摂取量が減少する

- 粗飼料は、消化性繊維に富んだ高品質のものを給与する
- 濃厚飼料は、少量多回の給与で対応する
- 飼槽の清掃と餌寄せをこまめに行う

ミネラルやビタミンを増給しましょう

暑熱によりミネラルの排出、ビタミンの消耗が増加しています

ワンポイント営農情報

ご意見が寄せられ関心が高まっているアプラスについて先月号に続きお知らせ致します。

農産物生産工程管理システム「アプラス」について

WEB版利用者からのQ&A

Q.正確な農薬検索ができてありがたい。
ただ、ウィンドウ(タブ)が増えるので、
使い勝手に難がある。

A. 農薬に関しては、最新の情報が掲載されています。事案に応じた利用が可能です。タブ切り替えについては、今後の改善策として対応する予定です。

Q.履歴送信の後、追加で履歴の書き足しが出来ないのだが。

A. 履歴受理待ち状態と考えます。早急に受理し、返却(未受理状態)にするよう対応致します。

Q.パスワードを変更後、忘れてしまった。
対応できるのか。

A. JA各担当者にご連絡ください。パスワードを再発行するよう対応致します。

2017年度 生産履歴帳票 ※太枠内を鉛筆で記入

生産者コード 000000	生産者氏名 農協 太郎	電話番号	作物コード (コード表参照)	作物名
栽培方法 1.露地 2.施設ハウス 3.加温ハウス 4.トンネル 9.その他	栽培区分 1.慣行 2.YT(Over) 3.特別栽培 4.エコファーマー 9.その他	前年緑肥 1.イネ類 2.マメ科 3.イタダキ 4.アブラナ科 9.その他		
種区分 1.全量購入 2.一部購入 5.自家採種	播種量 kg/10a	苗の区分 1.全量購入 2.一部購入 5.自家育苗	採種率(株間×株間) %	

圃場情報

記号	圃場番号	圃場面積	品種名	前作	播種日	移植日
A						
B						
C						
D						
E						

肥培管理記録

施用月日	資材コード	資材名	使用量	単位	圃場記号
					A B C D E

10a当たりの施用量を記載
園芸ハウス...施用量÷ハウス面積×1000

肥料コード...「記帳用コード表」参照
コードが判らない場合、JAへ確認
登録のない商品については
商品名・窒素・リン酸・カリを各担当者に連絡ください。

圃場情報
同じ作物であれば、
合計5作分を記載可能
例) 記号A...10坪 5月11日
記号B...12坪 5月15日
記号C...18坪 5月20日

肥培管理
防除記録
収穫記録
圃場記号に○

除草剤・病害虫防除記録

施用月日	農薬登録番号	農薬名	方	使用倍率・量	散布水量	圃場記号
						A B C D E

使用倍率・量 単位
1. 倍
2. リットル/10a
3. リットル
4. kg/10a
5. g/10a
6. 原液
7. トン/10a
8. g/株
9. g/樹
10. g/平方メートル
11. g/2000立方メートル
12. 本/樹
13. g/植穴
14. kg/a
15. ppm
16. 本/ほだ木1本
17. %/球根重量
18. %/種子重量
19. %/種いも重量
20. %/乾燥種子重量
21. %/種球重量
22. g/箱

収穫記録(予定も記入)

収穫月日	圃場記号	収穫月日	圃場記号	収穫月日	圃場記号
	A B C D E		A B C D E		A B C D E

履歴ID 009003432

WEB利用者の声

1. スマホ利用で生育ステージを記載できるのいい。
2. WEB版利用でペーパーレスなのがよい。必要な情報も検索できるので、便利。
3. スマホ利用で作業記録、生育記録を利用している。
手元で簡単にできるので、使いやすい。
4. 同一作物を何作も作っている。
履歴複製機能は、非常に便利だと思う。

📧 今月のあたより

さいきん、おりがみがうまくなってきた。

安平町 門田 まほさん

➡ 編集者から

物事の上達は先生やご家族の評価も大事ですが、更に大事なのは自分自身で認めることだと思います。自分で上手になったと思えることはいいことですよ。

6月は中体連、期末テストがあるので私にとっては大変な月です。でも7月になると宿泊研修、夏休みがあるので、がんばります！

厚真町 寒河江 陽希さん

➡ 編集者から

今号がお手元に届く頃には、夏休み目前という生徒さん多いかと思いますが、これからは充実した夏休みであるように予定を立てたりしましょう。



みんなのコーナー



安平町 門田 まほさん



厚真町 窪田 翔太さん

まちがしまがし

下記のイラストの左右で違う部分、5カ所を探してください。



違う部分を下記の枠内の数字で答え、裏表紙の解答用紙に記入して下さい。



🎁 プレゼント 6月号プレゼント当選者

先月号の答えは「1・3・6・11・12」でした。
応募総数12名の中から
当選された方々には図書カードをお送りします。

古谷 直美 (当別町) 鈴木 悠里 (苫小牧市)
寒河江 陽希 (厚真町) 講 神 仁 助 (厚真町)
野澤 すず (札幌市) 野口 千恵子 (安平町) (敬称略)

職員異動

人事異動

(旧役職) 6月7日付 澤田 聖美
共済部共済課共済係(企画管理部管理課管理係)

退職

お疲れ様
でした

企画管理部 6月30日付 平成14年8月1日入組 河口 正子
農産事業部営農企画課営農係、農産事業部農産課指導係、営農振興部クリーン農業推進課クリーン農業推進係、経済部生産資材課生産資材係、早来支所資材燃料課生産資材係、企画管理部経理課経理情報係を務める。

金融部 6月30日付 平成27年4月1日入組 松原 未歩
金融部貯金課貯金係を務める。

お悔やみ

謹んでご冥福を
お祈りいたします。

支所名	氏 名	享年	月日
追分	長澤理太郎 さん	101	5/10
厚真	森田 三郎 さん	96	5/15
厚真	嶋 ミサヲ さん	93	5/26
早来	関口 泰正 さん	83	5/28



地域の農地を守っていききたい



ばん よし 美城さん(42歳)
厚真町美里

昭和50年、厚真町美里に生まれる。北海道岩見沢農業高等学校を卒業後、物流会社などに就職。平成24年に務めていた会社を辞め、父 美喜夫さんの後を継ぐため後継者として就農。今年1月に経営移譲して経営者となる。

就農のきっかけ
就農後、今年で6年目を迎える伴さんの家では小麦、大豆、てん菜、南瓜を合わせ約20haを経営している。

就農するきっかけは、母親が病気になることと、高齢の父親1人で農業をするのは大変だろうと考え就農することを決めた。現在は播種時期や収穫時期など

繁忙期は農作業に勤しみ夏はJA馬鈴薯集出荷場、冬には新千歳空港の除雪作業に従事している。

「農業は天候に左右される部分が多く、自分自身で経営を考えていかなければならない。サラリーマンをしていた頃に比べやりがいがある」と農業の奥深さと難しさを実感している。

何事も適期に行うことが大事
伴さんは「施肥や防除、収穫等どんな農作業をするにも適期に行うことが大事」と農産物の生産性向上に向けて常に心がけている。日々ほ場の状態に気を配り、病害虫がついていたら、その日の内に防除するようにしているという。

今後について、「他の地域にも言えることだけど、美里地区でも農業者の高齢化が進み、農業者は年々減少している。地域の担い手として経営面積の拡大を考えるとともに、地域の農地を守っていききたい」と地域の現状を憂いつつも、前向きに取り組む熱い思いを語った。

ホクレン北海道黒毛和種市場 広域農協支所別取引成績(6月) 平成29年6月7日

	性別	成立頭数(頭)	価格平均(円)	平均日齢/体重(kg)	平均kg/単価(円)
白 老	去勢	49	789,837	1.133	2,353
	雌	37	749,541	1.079	2,214
苫小牧	去勢	8	805,250	1.259	2,302
	雌	3	751,000	1.123	2,228
早 来	去勢	25	845,600	1.196	2,476
	雌	18	651,500	1.056	2,041
追 分	去勢	4	831,000	1.161	2,346
	雌	6	753,167	1.105	2,231
厚 真	去勢	32	825,406	1.204	2,377
	雌	16	688,313	1.033	2,122
穂 別	去勢	34	846,706	1.201	2,489
	雌	20	704,450	1.087	2,158
とまこまい 広 域	去勢	152	821,112	1.180	2,406
	雌	100	713,340	1.072	2,160
胆 振 管内	去勢	249	817,602	1.168	2,416
	雌	152	716,322	1.056	2,219
市 場 計	去勢	964	791,072	1.138	2,384
	雌	646	685,749	1.022	2,200

北海道地方 3ヶ月予報

予報期間/7月～9月

平成29年6月23日
札幌管区気象台発表

【予想される向こう3ヶ月の天候】

向こう3ヶ月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。この期間の平均気温は、高い確率50%です。

気温予想				降水量予想(太平洋側)			
3ヵ月	低20%	並30%	高50%	3ヵ月	低30%	並30%	高40%
7月	低20%	並40%	高40%	7月	低30%	並40%	高30%
8月	低20%	並30%	高50%	8月	低30%	並40%	高30%
9月	低20%	並30%	高50%	9月	低20%	並40%	高40%

〔7月〕 平年と同様に曇りの日が多いでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

〔8月〕 天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、高い確率50%です。

〔9月〕 天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。気温は、高い確率50%です。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。

理事会報告

平成29年6月6日(火)に総合営農センターで第6回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認がされました。



- | | |
|--|--|
| 1. 一般報告と当面する諸行事について | 13. 経営サポート資金の新設について |
| 2. 4月末財務報告について | 14. 貯金キャンペーンの実施について |
| 3. 6月1日現在の農作物生育状況報告について | 15. JAプランVI策定スケジュールについて |
| 4. 組合員の異動について | 16. 持続可能な北海道農業の確立に向けた組織討議について |
| ・4月末現在 正組合員 986人(前月対比±0人) | 17. 30年度農業予算概算要求等に係わる組織討議(米、畑作、青果)について |
| 准組合員4,314人(前月対比+8人) | 18. 29年度生産調整実施計画と産地交付金メニューについて |
| 5. 固定資産の取得、処分について | 19. 29年度米穀の出荷契約について |
| 6. 早来支所米麦乾燥調製施設「糶摺機」更新工事の指名競争入札結果について | 20. 28年度北海道米(うるち米)啓発普及事業報告について |
| 7. 青果物集出荷予冷貯蔵施設建設に係わる条件付き一般競争入札の公告について | 21. 平成30年度酪農畜産政策・価格対策に係わる組織討議について |
| 8. 平成29年度給与改定について | 22. 生乳検査業務の一部変更について |
| 9. 第1四半期余裕金の運用報告について | 23. 29年度家畜共進会・枝肉共励会の予定について |
| 10. コンプライアンス委員会報告について | 24. 29肥料年度(H30営農年度用)取扱い要領について |
| 11. 29年度「支所の日」の開催について | 25. 28年度系統外取引報告について |
| 12. ALM委員会報告について | 26. 経済・販売部門の与信管理ヒアリング結果について |



1. 平成29年度コンプライアンスプログラムの策定について



- | | |
|----------------------------|----------------------------------|
| 議案第1号 29年度ディスクロージャー誌策定について | 議案第5号 理事の貸付について |
| 議案第2号 コンプライアンス規程の一部改正について | 議案第6号 理事に対するリース契約の承認について |
| 議案第3号 財務管理規程(別表)の一部改正について | 議案第7号 理事に対する優良肉用牛公社貸付事業契約の承認について |
| 議案第4号 出資の減口と譲渡について | |

組合員の皆様へ

組合員の皆様におかれましては、毎日の農作業に大変お忙しいことと存じます。日頃よりJA事業に対し特段のご協力いただき厚くお礼申し上げます。

5月15日の白老支所を皮切りに行われた『共済一斉推進』の際には、大変お忙しい中お時間を割いていただき、誠に有難うございました。

併せて、共済契約をいただきました皆様に対しましても、この場をお借りしてお礼申し上げます。

今後ともJA事業へのご協力をお願い申し上げますとともに、農作業中の事故・怪我等には十分ご注意ください。豊穰の出来秋を迎えられますことを心よりお祈りいたします。

J A 日 誌

2017 7月

16日(日)	
17日(月)	
18日(火)	あつま川頒布会総会
19日(水)	胆振農業懇談会(洞爺湖)
20日(木)	JAとまこまい広域和牛振興協議会担い手部会設立総会(早来)北海道花卉品評会
21日(金)	青果物産地協議会
22日(土)	苫信まち市(苫小牧)
23日(日)	新・農業人フェアIN東京
24日(月)	第7回理事会(穂別)
25日(火)	
26日(水)	
27日(木)	第4回信連経営管理委員会(札幌)
28日(金)	
29日(土)	しらおい港まつり(～30日)
30日(日)	あつま海浜まつり
31日(月)	中途採用職員試用期間解除辞令

2017 8月

1日(火)	第2四半期仮決算簡報、あつま子どもグリーンツーリズム(～4日)、国営渚排事業関連中央要請(東京、～2日)、フクシマとつながる苫小牧の会(～6日)
2日(水)	肉牛市場
3日(木)	高橋はるみセミナー(札幌)
4日(金)	乳牛市場、日胆管内組合長・参事合同会議とまこまい港まつり(～6日)
5日(土)	
6日(日)	
7日(月)	
8日(火)	厚真町6団体親睦パークゴルフ大会
9日(水)	
10日(木)	第8回理事会、ホクレン意見交換会
11日(金)	酪農学園生農場実習(～30日、白老)
12日(土)	
13日(日)	
14日(月)	
15日(火)	

J A
からの
お知らせ

J A イベント情報

むかわ町穂別流送まつり

むかわ町穂別で今年34回目を迎えるむかわ町穂別流送まつりが開催されます。穂別の夏祭りも兼ね、屋台が並び、前夜祭では花火大会も開催。また、本祭ではメインの全道人間流送競技大会や丸太切り競技大会など、イベント盛りだくさんで行われます。



開催日程	7月22日(土) 午後4時30分～午後8時30分まで 7月23日(日) 午前9時～午後3時まで
開催場所	7月22日(土) 穂別ふれあい公園(前夜祭) 7月23日(日) 穂別リバーサイトパーク(全道人間流送競技大会)

白老牛・農産物フェアの開催について

白老町民や近隣の方に白老町で肥育された白老牛を広く提供し、白老牛1頭分の牛肉を販売する他、白老産牛肉ハンバーグ、白老牛コロッケ等の加工品も併せて販売致します。また、JAとまこまい広域管内で生産された野菜の他、「たんとうまい」や「おふくろみそ」等の農畜産物や加工品をPRし、地産地消を推進することを目的として開催されます。皆様の多数のご来場をお待ちしております。



開催日時	8月5日(土)午前9時～11時(予定)
開催場所	白老支所駐車場

新採用職員紹介

平成29年7月1日より、JAとまこまい広域で働く仲間が加わりました。今回新たに1名の方が新採用となりましたのでご紹介いたします。

【経済部生産資材課】

阿部 弘貴
(あべ ひろき)

- ①江別市
②酪農学園大学
③しない後悔よりする後悔
④バスケットボール、スノーボード
⑤一人一人の声に素早く反応し、信頼される仕事をしたいです



配 属 先
氏 名

- ①出身地
②出身校
③座右の銘
④趣味・特技
⑤一言お願いします